

## 竹内 健二

Kenji Takeuchi

愛称：K J

外食事業部 主任  
じとっこ立川店 店長  
(2016. 1 ~)

2010. 10 アルバイト入社

二十歳で上京  
熱い男との出逢い

二十歳の夏、音楽の世界で生きていきたいと夢見て福岡から上京。

世田谷にある友人の家に飛び込み、生活の為に手に取った求人誌にあった「じとっこ組合世田谷経堂店」のオープニングスタッフの募集が運命の出逢いとなりました。

当時の世田谷経堂店は高階社長と長島店長（現外食事業部部長）のもと『経堂No. 1』を目指し、厳しいながらもみんなで目標に向かって働き、ときには意見がぶつかることもありましたが、熱く語りあい、私たちスタッフを引っ張る店長の姿に憧れていました。

## 『美味しい料理』を通してお客様にハピネスを提供する

私はキッチンで調理を担当することが多いですが、生産者の方々が大事に育ててくれた地頭鶏を、生産者の思いとともに一番美味しい状態でお客様にお召し上がり頂くためチームワークを大切にしています。忙しい時でもどうやってチームで乗り切るか、それぞれのポジションで最高のパフォーマンスを発揮し、お客様に「美味しかったよ」と喜んで頂いた時が最高に幸せですね。

## 自分も新しいステージに上がりたい

楽しく充実した日々は過ぎるのが早く、気がつくと世田谷経堂店は4周年を迎えていました。この頃にはアルバイトリーダーとして、スタッフ教育やお店の営業を任せられることも。社員、アルバイトという枠にとらわれず良いものは良いと言える社風があり、スタッフ教育を任せられた時は嬉しかったですし、今までの自分になかった観察力が身に付き、自分の成長を感じながら働けたのは幸せでした。

しかし会社の成長と共に新しい店舗が増え人が増えるなかで、憧れの店長が社運をかけた自社業態への異動、不安と残念な思いでいっぱいでしたが、格好良くステップアップしていく姿を見て自分も新しいステージに上がりたいと思うようになりました。

## 誰からも憧れられる人間になりたい

音楽の世界を目指していたことを忘れてしまうくらい、どっぷりと外食事業の楽しさにはまってしまい、会社からも社員登用の話は頂いていましたが、自分の中では誰からも認められるスキルを身に付けてから社員になりたいという想いが強く、なかなか踏ん切りがつけられずにいました。

そんなある日、社長からサシ飲みのお誘い。

普段から熱い社長ですが、この日はいつも以上に熱く語り合い『俺もまだまだ成長していく、健二も一緒に成長して、イイ男になろうぜ』という言葉が心に響き社員になる決断をしました。まずは、社員として誰からも憧れられる人間になりたいですね。

社員としてはじめに任された副店長というポジション。

アルバイト時代に比べお店全体を見るようになり、どうやったら効率良く業務を進められるかを考え、先を読む力が身に付いたと思います。スタッフ教育やシフト管理、売上管理なども店長とともにやるようになり、あの時の店長の言葉、行動の意味がわかるようになりました。責任を感じることも多くなりましたが、社員として共に働くスタッフには楽しんで働いてもらいたい。そんな環境づくりをすることを大切にしています。

2016年1月からは立川店の店長を任されることになりました。また新しいステージに立つこととなります。うちの会社では店長はみんな経営者目線をもって働いています。集客や収支管理、仕事の幅が広がりただ技術を身に付けるだけではない、自分が人として成長できる環境で働けるのは嬉しいことですね。

## K Jからメッセージ

うちの会社は、アルバイト、社員の枠に関係なく、それぞれの思い考えを受けとめてくれる会社だと思います。会社に関わる人にはそれぞれに輝けるステージがあり、人として成長できる環境があります。私のいる「じとっこ業態」については、宮崎地鶏の生産者さんの思いをお客様にお届けするという使命があり、飲食店の基本であるオーダーを受ける、商品を提供するという作業だけでない、社会の中で存在意義を感じながら働けることも頑張れる理由ですね。

これから入社される方々も一緒に成長していきましょう。



## 《ある日の業務》

- 15:00 出社、食材の検品作業  
ネット媒体打合せ  
仕込み作業、予約確認
- 16:50 朝礼、開店準備
- 17:00 開店、キッチンにて調理担当  
新人スタッフと接客ロープレ  
休憩  
電話予約対応  
常連様へのご挨拶、お見送り  
休憩  
ブログ、SNS更新  
スタッフのシフト管理  
発注業務
- 24:00 閉店、営業報告  
まかないを食べて帰宅

副店長から  
店長へ

## 《休日の過ごし方》

一緒に働くスタッフと勉強のためにも繁盛店や気になるお店に飲みに行っていますね。何より一緒にいて楽しい仲間たちです。

連休を取れることもあるので、気分転換に小旅行に行くこともあります。

